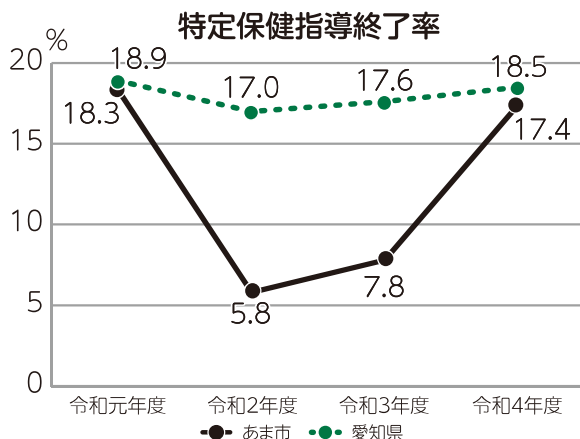
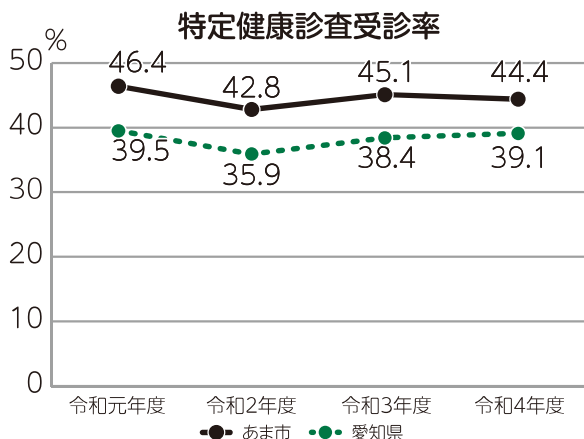


令和4年度 あま市国民健康保険 特定健康診査等結果報告

令和4年度あま市国民健康保険「特定健康診査・特定保健指導」の実施結果について、愛知県平均と比較してお知らせします。

1. 特定健康診査受診率と特定保健指導終了率

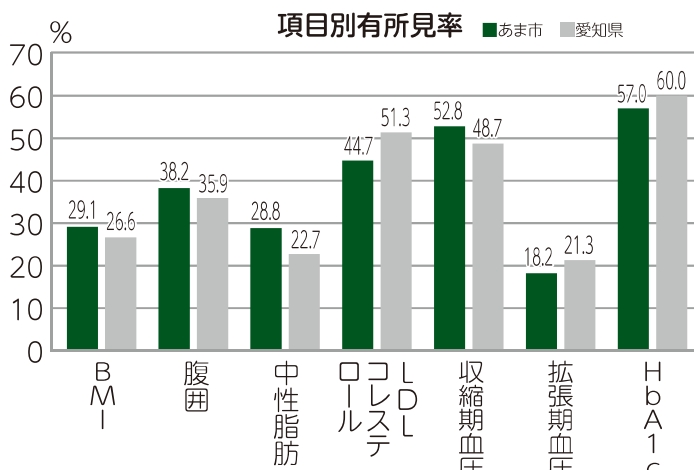
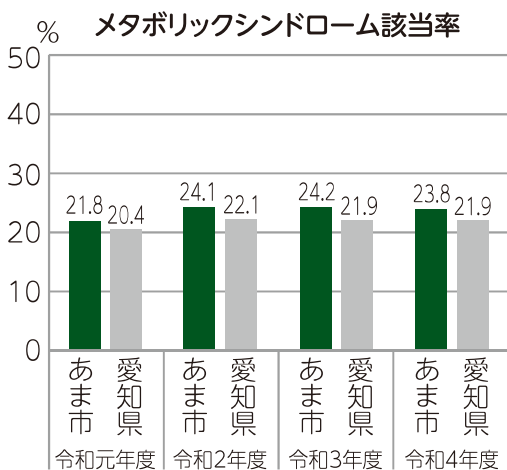
令和4年度のあま市国民健康保険の特定健康診査受診率は44.4%で、令和3年度より0.7ポイント減少し、愛知県平均との差が縮まっています。令和2年度から3年度までは新型コロナウイルス感染拡大防止のため保健指導等を控えていましたが、令和4年度から積極的な家庭訪問や集団教室の実施を再開したため、特定保健指導終了率は17.4%と上昇し、新型コロナウイルス感染症の流行前に近い数字になりました。



2. メタボリックシンドローム該当率と項目別有所見率

メタボリックシンドロームとは、内臓脂肪型肥満に加え、血液検査において脂質・血圧・血糖のうち2つ以上が基準値外である状態をいいます。放置していると動脈硬化が進行し、心臓病や脳卒中、糖尿病合併症といった命に関わる深刻な病気を引き起こします。原因は生活習慣に限らず、ストレスや遺伝なども関係していますが、いずれにしても生活習慣を見直すことで、発症および重症化を予防できます。

令和4年度のメタボリックシンドローム該当率は23.8%と、県平均より1.9ポイント高く、あま市が県平均を超える状況が続いています。また、項目別有所見率(健診結果の数値が基準値外の方の割合)をみると、血糖の値であるHbA1c(ヘモグロビンエーワンシー)、収縮期血圧、LDLコレステロールが高い方が多く、約半数の方が基準値外であることが分かります。県平均と比較すると、あま市ではBMI、腹囲、中性脂肪、収縮期血圧が高くなっています。



問合せ 保険医療課(保健事業グループ) ☎462・6683 FAX443・3555